

# たちはなだより

令和4年10月発行



テーマ「やさしさ」  
沓澤千鶴子様 作

## 巻頭言

今年の夏は、連日記録的な猛暑に見舞われ、また地域によっては豪雨による洪水や土砂崩れにより、多くの方々が被災されたことが報じられています。

このような自然災害は、毎年のように繰り返されていますが、その背景には人類が自然の摂理に逆らい豊かさを求めてきた結果、この調和を失いつつあるのかも知れません。

国際情勢も先行き不透明な時代ですが、何事にも思いやりや畏敬の念を忘れないことが世界平和と繁栄にとって不可欠なものではないかと思えます。

ところで新型コロナウイルスの感染拡大から三年目の夏を迎えましたが、依然として終息の気配がない中で、ご利用者の生活にも様々な影響を及ぼしています。

法人及び施設職員が一丸となって、この難局を一刻も早く乗り越えて参りたいと思っております。皆様には今後とも宜しくご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

社会福祉法人 茶屋の園

理事長 木所まさ子

# 行事報告

## 敬老会



昨年9月22日(水)、敬老会を実施しました。

催しとして吉本興業所属のタレント「オール巨人」さんのインターネットによるリモートコンサートを楽しみました。コンサート中は一緒に歌を歌われたい、涙を流し鑑賞されている方もいらっしゃいました。

その後、古希1名、喜寿2名、傘寿3名、米寿3名、卒寿8名、白寿3名、百寿1名計21名の方々にご長寿のお祝いを、施設長から賞状を贈呈し、記念撮影を行いました。

花束を贈呈された百寿の方から、一言「頑張るぞー」ととても力強く大きな声でご挨拶をいただき、施設長と一緒に、仲良く「頑張るぞー」と盛り上がりつつました。



当施設の職員として、これからもご利用者が一層元気で楽し



く暮らせるよう、より質の高い介護サービスを提供するだけでなく、様々な企画も提供していこうと思われました。

(小川)

## レクリエーション大会

昨年10月15日(水)、レクリエーション大会を実施しました。

風船バレー、玉入れ、任天堂スイッチを使ったゲーム競技を、ご利用者同士で、またご利用者と職員とで競い合いました。

ご利用者の力強い選手宣誓から始まり、競技を開始すると、皆様真剣な表情でどの競技も盛り上がりました。ご利用者の鋭いスマッシュを拝見する度に、これを生活リハビリに生かしていきたいと



ご利用者のクラブ活動での作品を展示し、模擬店には、豚汁、おしるこ、カボチャのプリン、栗水ようかんを召し上がりいただきました。



思いました。最後は職員によるお尻で風船割りをするという斬新な競技を行い、施設長も参加しました。会場全体がとても盛り上がり、「楽しかった」、「また参加したい」という声も聞かれ、楽しいレクリエーション大会になりました。スポーツ・運動としての身体にいい効果も期待できますので、年に一度ではなく、これからできるだけ開催回数を増やしたいと思われました。

(片山)

## 文化祭

昨年11月24日(水)、文化祭を実施しました。

ご利用者のクラブ活動での作品を展示し、模擬店には、豚汁、おしるこ、カボチャのプリン、栗水ようかんを召し上がりいただきました。

当施設の事務員さんによるフルート演奏(「365歩のマーチ」、「愛燦々」、「365日の紙ヒコーキ」)に加え、今回は職員が、手作りした人形劇(「3



昨年12月15日(水)、インターネットによるレクリエーションで、フラワーアレンジメントによるお正月の鏡餅を作りました。

コロナ禍でも、カワイイお花とお正月の季節感とシユクレの甘い香りをご利用者に味わって、楽しんでいただけるよう、今回の活動を企画しました。

パソコンに繋いだ大型テレビと対面し講師の先生から指導を受けるこ

匹のこぶた」、「赤ずきんちゃん」に挑戦しました。ご利用者からは「可愛い」、「懐かしい」、「たまにはいいわね」などの評価をいただきました。



(森水)

## フラワーシユクレ

△フラワーシユクレとは▽

プリザーブドフラワーと甘い香りのシユクレ(砂糖菓子)を使うフラワーアレンジメントです。カワイイ花と甘い香りを楽しめるだけではなく、指先のトレーニングでもあります。

医療法人社団一視同仁会「はびりす」の施設長菅田葉月(すがた はつき)さんが考案した取り組みです。



## クリスマス会

12月22日(水)、クリスマス会を実施しました。

ご利用者と職員とのハンドベルで「どんぐりころころ」、「星に願いを」、「こぎつね」を演奏しました。鑑賞しているご利用者にはペンライトを曲に合わせて振っていただき、コンサートの雰囲気作りを手伝っていただきました。

左の写真は、職員がサンタクロースとトナカイに扮して登場し、職員全員により、ご利用者お一人おひとりに選んだクリスマスプレゼントを手渡しました。

「サンタクロースと写真が撮りたい」というご利用者が何人もいらして、快く応じるサンタクロースはとても人気者でした。

より一層皆様に喜んでいただけるような楽しい会を開催していきたいと思えます。

(小川)



### ❁初詣ドライブ❁

1月5日（水）、当施設に近い八幡神社に初詣とドライブを実施しました。

当初計画は午前は大國魂神社、午後は深大寺に参詣する予定でしたが、新型コロナウイルスの第6波の兆しがあったため、残念ながら変更しました。

カフェのドライブスルーでご本人が選ばれたコーヒーやココアなどを購入し、飲みながら、大國魂神社と深大寺周辺を午前、午後6名づつ園車でドライブしてきました。

この後、混雑していない八幡神社に参詣し、お賽銭をあげ、お祈りをされました。ご利用者からは「昔、ここに来たことがあるのよ」などの話しをしてくれました。

近場であってもご利用者の楽しそうな



### ❁ご利用者インタビュー❁

たちばなの園白糸台のご利用者から生の声を聞かせていただき、より親しきもっていただけるよう、インタビューさせていいただくこととしました。

初回は、たちばなの園白糸台で、初めての短期入所（以下「ショート」）をご利用され、その後特養に入所された方です。この間でご本人の頑張りを職員が支え、みるみるお元気になられたご利用者K様にインタビューをしました。

**高橋**…初めて来た日のことを覚えていいますか。

**K様**…初日で印象深かっただけでなく、とても疲れたので覚えています。車に酔って気持ち悪くベッドで横になったと思います。

**高橋**…その日になんと、ベッドから落ちて、病院で診察されましたね。

**K様**…そうでした。トイレに行こうとして・・・、自分でもびっくりしたわ。また病院に行つて、さらに疲れました。今となっては笑い話だけ。

**高橋**…当日対応したのが私（高橋（彩））だったので、あの時は、とても体力がなくなぐったりされた様子でしたので、

笑顔を拝見できるこのような外出の行事を、一人でも多くのご利用者へ提供できるようにもっと増やしていきたいと思いました。（谷戸）

### ❁新年会❁

1月12日（水）、新年会を実施しました。

ご利用者にお酒、ソフトドリンクの提供をさせていただき、職員による「福笑い」、「二人羽織」の催し物を行いました。

福笑いでは皆様に見えるよう左上の写真のように、この映像を3台の大画面TVに映して、見ていただきました。

ご利用者も参加して、お屠蘇などを飲みながら笑顔に溢れ、楽しい初笑いになりました。行事後は、ご利用者から「二人羽織はやっぱ面白いわね。また見た



いわ。」と、また福笑いは「福笑い、難しかったけど、みんなに教えてもらいながらできたから、とても楽しかったわ。ありがとう。」などとご評価をいただきました。（須藤）

### ❁節分❁

2月2日（水）に開催し、職員が元気な赤鬼と青鬼に扮して登場し、力強く鬼に豆を投げてご利用者からは、「鬼も大変ね」などの職員を労っていたく有り難い声も聞かれ、ご利用者だけでなく、職員も一緒に楽しませていただきました。

寒さは続いてますが季節も替わり、よりよい一年が迎えられるよう、また無病息災を皆様とともに祈念しました。（小川）



大変心配しました。「食事以外は居室で横にしておいて欲しい」というご希望だったことを記憶しています。

**K様**…病院ではベッドで食事していたの。ここは食堂に行くついでいうから最初は驚いたわ。

**高橋**…食堂でお食事されても、できればすぐにお部屋に帰りたい、というご様子でしたよね。

**K様**…あの頃は食べると気持ちが悪くなるからすぐに帰りたいだったの。

**高橋**…ちょうど2か月間ショートをご利用した後、たちばなの園白糸台の特養に入所されて、入所者健診などで、少し処方が変わったそうですね。

**K様**…そうしたらだんだん調子が良くなってきたの。

**高橋**…そして食事の摂取量が増えて、だんだん体力も着いてきたと感じていました。体力が着くと、動作がしつかりされたり、職員の手引きで歩かれたり、立ち上がりや座る動作を拜見して、「あっ、この方ご自分でできそうだ」と思い、K様に提案しました。

ご本人にナースコールしていただき、見守りや介助によるベッドへの移乗やトイレ誘導を行っていましたが、ご本人で職員の見守りもなくフリーで行つては

どうか、と伺ってみました。

**K様**…起き上がりも、トイレも全部自分の自由でやっていたんで、なんて、こんな嬉しいことはないと思つたの。早くそうなりたいと思ひました。

**高橋**…でも危ないことがありました。実はK様は、車いすのブレーキを忘れて立ち上がったことなんです。

このため、いつもそばに職員がいて、フォローさせていただきましたが、すぐにブレーキを忘れて、立ち上がるうとされました。職員がいないうちに車いすのブレーキなしで立ち上がったことになり・・・、転倒して怪我、なんてことになりかねません。

そして、車いすのブレーキをご自身で忘れずにできるようにするまで、職員が見守り、練習を繰り返しました。これにより、車いすは必要ですが、ご自身で行動され、過ごされて、本当によかったです。でも、疲れているときや体調がよくないときなどは、無理しないでナースコールしてくださいね。



### △再びインタビュー▽

高橋…たちばなの園白糸台での生活はどうですか。

K様…ややにぎやかすぎるけど(笑)、いいところですよ。

高橋…ここのお食事はいかがですか。

K様…おいしいし、量もちょうどいいわよ。

高橋…日中は何をしてお過ごしされていますか。

K様…フロア内を車いすで散歩しています。

高橋…この職員はどんな対応をしてくれますか。

K様…この職員さん、好きよ。みんなよくしてくれるの。安心できるので、ずっとここにいたいわ。

高橋…ここでしかできない楽しみなんてありますか。

K様…自分で運動しようと思えることがすごくよかったです。こう思える自分が嬉しいの。たちばなの園白糸台では生活リハビリとして、職員さんが一緒にあって応援してくれて、自分でトイレに行けるようになったこ



があると考えます。

たちばなの園白糸台では、職員出勤時の検温、標準感染予防策(すべての患者さん・家族、医療従事者に対して、標準的に用いる最も重要で基本的な感染対策…スタンダード・プリコーション)、アルコール消毒の徹底、休憩時間の分散や、職員同士が密になる行動を避けるなどを徹底し、ご利用者の安心と安全の確保に努めております。

また、職員が万一感染していた場合でも速やかに感染拡大を防止できるよう、体調に関わらず週1回PCR検査を行っています。発熱などの疑わしい症状があるご利用者には、協力医療機関の医師の指示のもと、PCR検査や10分で検査結果の判定ができる抗原検査を行い、安心して生活できる環境を整えています。

また施設内の各階食堂におきましては、シートステイご利用者の特養ご利用者の席の間に距離を作り、ご利用者間にアクリル板の設置をするなど、施設設備面でもできる限りの感染症対策を行っております。

入居者様、施設職員へのインフルエンザワクチン接種は12月3日に接種を終えています。

面会はパーテーション越しになります



はありますか。

K様…このまま、職員さんや皆さんと他愛のないおしゃべりができたら、それもいいのよ。でも、自分の足で歩きたいし、もの忘れしないように、脳トレしたい。高橋…普段聞けなかったことを、たくさんお話できてよかったです。K様が楽しめることをもっと提供できるように私たちも頑張ります。ありがとうございました。(高橋(彩))

### ☆選択食☆

たちばなの園白糸台では、毎月誕生会の日にご利用者懇談会を実施し、献立を含めた生活全般の様々なご要望を伺う機会を設けています。

このご要望を踏まえた選択食は、毎月第二、第四金曜日の夕食時に実施しています。

と、洗濯物をたたんだりできること、みんなと手を振って挨拶できることも嬉しい。高橋…もっとこういうことができたらいいのよ、なんてこと

### 災害対策について

(看護師 荒井)

が、午前・午後各3家族の予約枠を設けて行っていますので、ご相談ください。今後もたちばなの園白糸台では、ご入居者への感染防止のため、できる限りの取組みを進めてまいります。

理事長の巻頭言にもありますように、自然の脅威は「いつ」、「どこで」、「どのような災害」が発生するかわかりません。これまでたちばなの園白糸台では、公共の電気・ガス・水道のライフラインが機能できなくても、ご利用者が安全で、安心できる環境を維持できるよう対策を講じております。

8月に、大規模な災害が発生した場合で、都市ガスが使用できなくなったときに備え、LPガスで調理等ができるよう、また行事でもしっかりと鉄板焼きができるよう、写真のLPガス用の煮炊き釜、コンロ、鉄板焼器を各2台導入しました。災害時は、ご利用者及び職員に温かい備蓄食料や味噌汁等や身体を拭けるタオルを提供できただけでなく、地元の皆様にも少しでも炊き出しができるよう想定して、準備しました。たちばなの園白糸台だけでも150人を見込む必要がある



<チキン南蛮>



<ねぎとろ>

今回ご紹介する選択食は、皆様から人気の「チキン南蛮」と「ねぎとろ」です。チキン南蛮は下味をつけた鶏肉をカラッと揚げて、甘酢だれとタルタルソースで召し上がっていただきます。当施設のご利用者はお刺身がお好きな方が多くいらっしゃるの、両方とも人気のメニューですが、今回は「ねぎとろ」を選ばれたご利用者が若干多い結果となりました。

今回の選択食も、お楽しみに♪(朝井)

### 感染症について

日本全国で新型コロナウイルス変異株のオミクロン株による感染者が急増しております。

オミクロン株に関しては、感染力が強いが重症化しづらい、また現在のところ、高齢者への感染が少ないなどの報道も耳にしますが、様々な情報に左右されず、これまでの対策をより徹底していく必要

ため、大きな釜、コンロ、鉄板焼器ですが、これにより当面の災害対策は完了しました。(漆原)



<LPガス調理機器>

- 右：朝井管理栄養士
- 中：東京天竜牧田チーフ
- 左：金城管理栄養士

### 人事往来

○堀口昭弘 (11月15日採用 送迎員)



不慣れな点があるかもしれませんが、ご利用者のお役に立てるように頑張ります。ご指導お願いいたします。



○小林美奈子 (12月1日採用 介護職員)

ご利用者の皆様に安心して過ごしていただけるように精一杯勤めさせていただきます。

○矢口美千代(12月1日採用 介護職員)



以前たちばなの園白糸台で、子ども会で何度かホールを使用させていただいており、職員の方々

がいつも笑顔で対応してくださる温かい施設だと印象に残っていました。私もその一員になりましたので、優しく温かい笑顔で努めていきます。よろしくお願いたします。

○川瀬英明(12月28日採用 介護職員)



非常勤職員として働かせていただきます。一日も早く仕事に慣れ、ご利用者の皆様が楽しく過ご

していただけるよう努めていきます。

○松崎留美(2月7日採用 介護職員)



ご利用者の皆様に安心して過ごしていただけるよう、精一杯勤めさせていただきます。どうぞよろしくお願

いたします。

○井出美恵子(2月15日採用介護補助員)



ご利用者が少しでも快適に過ごしていただけるように努めていきます。よろしくお願いたします。

○太田直輝(2月15日採用 介護職員)



今まで老健に10年勤めてまいりましたが、世界一を目指す施設と聞いて、この度初めて特養で働かせてい

ただくことになりました。多少の違いはありますが、ご利用者の幸せを願う気持ちにはどちらも同じ。世界一を目指して笑顔で元気に頑張ります。

○西山綾子(3月28日採用 介護職員)



ご利用者、皆様に安心して過ごしていただけるよう頑張つていきます。よろしくお願いたします。

○石橋理恵(4月7日採用 介護職員)



非常勤職員として働かせていただきます。ご利用者の皆様に居心地がよいと感じていただけるよう、細やかな

気配りができる職員を目指して働きたいと思えます。よろしくお願いたします。

### 茶屋の園サービスマインド

①個人の尊厳を守り、自由と生きがいのあるサービスマインドを行います。

②笑顔と愛情のこもった良質なサービスマインドを行います。

③安全で安心の出来るサービスマインドの提供を目指します。

### 「ご家族の面会について

ご利用者との面会は、感染症対策をした上で実施しておりますが、第7波が収束するまでは特段のご事情のない場合は、ご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

### 編集後記

今回、新人の堀口昭弘、大石富美子が本誌の編集作業を実施しました。前号からかなり期間が空いてしまいました。

これからもご利用者、ご家族によりよい内容を分かり易くお届けできるように頑張ります。これからも、どうぞよろしくお願いたします。

社会福祉法人茶屋の園情報誌

「たちばなだより」第76号(秋号)

2022年(令和4年)10月発行

編集・発行 たちばなの園白糸台 漆原尚幸

T183-0011 府中市白糸台6-2-17

TEL 042(358)0221

FAX 042(335)7717

☆たちばなの園白糸台(特別養護老人ホーム)

☆短期入所生活介護(ショートステイ)

☆居宅介護支援事業

茶屋の園では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。